

小倉貴久子のシリーズコンサート《フォルテピアノの世界》
さまざまな時代や地域で生まれた作品を当時のフォルテピアノで
楽しいトークとともにお届けします！

Kikuko Ogura
Il mondo del fortepiano



第17回

日本メンデルスゾーン協会
第30回例会
楽譜出版記念

小倉貴久子

フォルテピアノ の世界

Kikuko Ogura

小倉貴久子

メンデルスゾーン、心の旅
～珠玉のピアノ曲を、銘器シュトライヒャーで～

フォルテピアノ 小倉貴久子

お話 星野宏美

フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ

ロンド・カプリチオーソ Op.14

3つのファンタジーまたはカプリス Op.16

ファンタジー《スコットランド・ソナタ》Op.28

3つのプレリュード Op.104aとエチュード Op.104bより

アルバム綴り Op.117

「夏の名残の薔薇」によるファンタジー Op.15

厳格なる変奏曲 Op.54

Felix Mendelssohn Bartholdy
1809-1847



J.B.Streicher
Wien 1845

2026 5月5日 火・祝

13:30開演 (13:00開場)

全席指定 4,500円

U-25 2,500円

五反田文化センター
音楽ホール

東京都品川区西五反田6-5-1

JR山手線・都営浅草線「五反田駅」徒歩15分

東急池上線「大崎広小路駅」徒歩10分

東急目黒線「不動前駅」徒歩7分

東急バス（大井町駅～渋谷駅）「大崎郵便局」徒歩5分

※公共交通機関をご利用の上お越しください。

◆協力：全音楽譜出版社

◆後援：日本メンデルスゾーン協会 / (一社) 全日本ピアノ
指導者協会 (ピティナ) / 東京藝術大学音楽学部同声会

〔チケット発売・お問い合わせ〕

メヌエット・デア・フリューゲル (主催)

mdf-ks@piano.zaq.jp

TEL 048-688-4921

https://mdf-ks.com

〔チケット発売〕

イープラス <https://eplus.jp>

小倉貴久子の最新情報は
mdf-ks.com



※U-25は、25歳以下限定のチケットです。
入場時に生年月日がわかるものをご提示ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

歌曲「歌の翼に」の美しい旋律、劇付随音楽「真夏の夜の夢」に描かれる妖精の世界、深い哀愁を湛えた交響曲「スコットランド」など、メンデルスゾーンの魅力は多岐にわたっています。絵筆を持てば画家級、何ヶ国語も操り、ヴァイオリンも巧みに演奏し、ピアノ演奏には文豪ゲーテが「奇跡という次元を超えている」と絶賛。祖父モーゼスは啓蒙主義哲学者で、父アブラハムは銀行家という裕福な家庭で育ち、順風満帆の人生のようなメンデルスゾーン。しかし、その音楽は音楽史の中で正当に評価されてきたとは言えないかもしれません。

鉄道の開通とともにヨーロッパを駆け巡って国際的に活躍しますが、メンデルスゾーンの心はいつも安らぎを求めていました。

美しい情感が広がる序奏と妖精が舞うような「ロンド・カプリチオーソ」。「3つのファンタジーまたはカプリス Op.16」では美しいウェールズの自然と美人3姉妹との楽しい思い出を、「スコットランド・ソナタ」と呼び、スコットランド旅行にインスピレーションを得て書いたファンタジーや、「夏の名残の薔薇」によるファンタジー。「華麗な」ピアノイズムのアンチテーゼ的な「厳格な」という語を用い、バッハ研究で得たバロック音楽の書法をロマン派と融合させた「厳格なる変奏曲」など、ウィーンの名工 J.B.シュトライヒャーのフォルテピアノでお聴きいただきます。星野宏美さんによるメンデルスゾーン愛にあふれたお話も聴きどころ。

メンデルスゾーンの「心の旅」をお楽しみいただきます。

小倉貴久子 フォルテピアノ

Kikuko Ogura



東京藝術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別奨学金付き首席卒業。日本モーツァルト音楽コンクールピアノ部門第1位。ブルージュ国際音楽コンクールアンサンブル部門及びフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞受賞。50点以上リリースのCDの多くが推薦盤や特選盤に選ばれている。著書に『ピアノの歴史』『ピアノと友だちになる50の方法(音楽史)』。文化庁芸術祭レコード部門(大賞)、ミュージック・ペンクラブ音楽賞、JXTG音楽賞、下総院音楽賞受賞。東京藝術大学講師を19年間務める。東京音楽大学講師。日本ベートーヴェンクワイース理事。

星野宏美 お話

Hiromi Hoshino



東京藝術大学薬理科卒業。同大学院修了。博士(音楽学)。立教大学教授。著書に『メンデルスゾーンの宗教音楽—バッハ復活からオラトリオ「バクロー」と「エリヤ」へ』(教文館)、『メンデルスゾーンのスコットランド交響曲』(音楽之友社)。楽譜校訂・解説に『メンデルスゾーン ヴァイオリン・ソナタ集』(ペーレンライター原典版、朝山健志氏と共同校訂)、『メンデルスゾーン 二重唱曲』、『メンデルスゾーン 無言歌集』(ともに音楽之友社)など。

新譜・楽譜情報

メンデルスゾーン：ピアノ作品集

第1巻&第2巻 zen-on piano library

校訂&解説：星野宏美 指揮&演奏アドバイザー：小倉貴久子

全音楽譜出版社

2026年春発売予定

第18回 予告

ポーランドのショパン ～ピアノ協奏曲 第1番 室内楽版～

フォルテピアノ：小倉貴久子

ヴァイオリン：若松夏美、原田 陽、ヴィオラ：成田 寛

チェロ：島根朋史、コントラバス：西澤誠治

ショパン

ロンド Op.1、マズルカ風ロンド Op.5、ポロネーズ KK IVa/5、
ポロネーズ Op.71より、ノクターン(レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ)
ピアノ協奏曲 第1番 Op.11 (ドイツ初版1833年に基づく弦楽五重奏版)

オギンスキ

マズルカ、ポロネーズ《さらば、祖国よ》



J.B.シュトライヒャー



ショパン

1830年10月11日、ワルシャワの国立劇場でのショパン告別演奏会では、シュトライヒャーのピアノでピアノ協奏曲第1番を演奏し、大成功を収めます。当時人気のあった室内楽版での協奏曲と、ポーランド時代のショパンに思いを馳せたピアノ曲を、シュトライヒャーでお届けします。

2026年10月6日(火) 18:30 開演
豊洲シビックセンター ホール

第18回公演のチケットは第17回公演(5月5日)のロビーで先行発売!

先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

メヌエット・デア・フリーゲルのInstagram
instagram.com/mdf_kikuko



MDF_KIKUKO